

# サイバーセキュリティ パートナーシップだより



## 令和5年中 サイバー空間をめぐる脅威情勢

本年3月14日に警察庁ホームページにおいて「令和5年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について」が公開されました。昨年と同様、**極めて深刻な情勢**が続いている状況です。それぞれの対策をとってサイバー空間における事犯の被害を防ぎましょう。

### ①情報窃取を企図した不正アクセス等が多数発生！

情勢	行政機関、学術研究機関、民間企業等に対する不正アクセスが確認されたほか、特定の事業者等に対する <b>標的型メール攻撃</b> が確認された。
対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>不審な業務メールを受信したら、送信元に直接問い合わせる</li> <li>不審メールの添付ファイルは開かず、メール文中のリンクはクリックしない</li> </ul>

### ②ネットバンクの不正送金被害の発生件数、被害額が**過去最多**

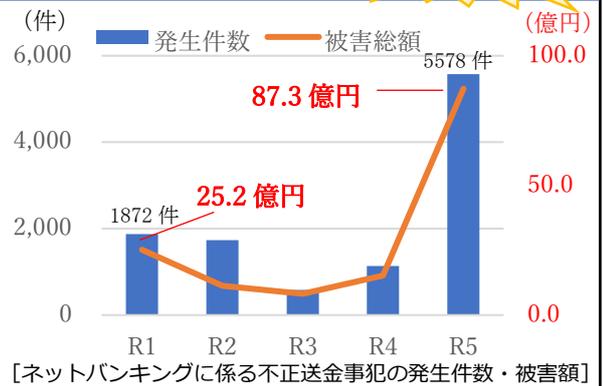
インターネットバンキングに係る不正送金事案は、発生件数5,578件、被害総額約87.3億円であり、それぞれ**過去最多**

**個人策**

- メールのリンクからサイトにアクセスしない
- 公式アプリ、公式サイトを利用する

**企業策**

- DMARC等なりすましメール対策技術を導入する
- 利用状況通知サービスを導入する



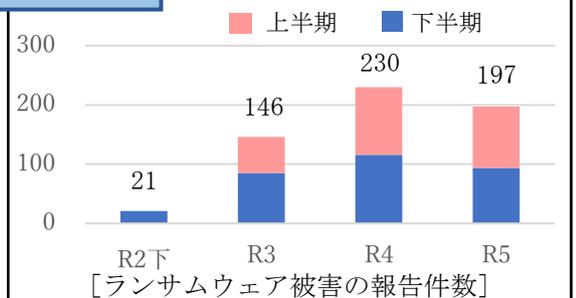
### ③ランサムウェアの感染被害が高水準で推移

**情勢**

- ランサムウェア被害は197件で、高水準で推移
- ランサムウェアによる被害のほか、データを暗号化することなくデータを窃取し対価を要求するノーウェアランサムによる被害を新たに30件確認

**対策**

- 機器などにパッチ等を適用する（ぜい弱性対策）
- バックアップデータをオフラインで保管する



『令和5年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等』は、  
こちらのQRコードから



山口県警察  
サイバー犯罪相談窓口



県警ホームページにて広報資料  
や動画を公開中です。  
(詳しくはQRコード参照)

